



# 横浜訓盲学院 だより

第42号 (2018年3月号)

2018年2月28日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

代表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail : [jimu@kunmou.jp](mailto:jimu@kunmou.jp)

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710 医療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833



## 花の力、花を愛する人の力

学院長 中澤 恵江

年に一度、本学院の児童・生徒たちは花々に囲まれ、花や葉や茎の手触りや形を調べ、その芳香の違いを感じる機会に恵まれます。弱視の児童・生徒はとりどりの色も堪能します。広いホールに児童・生徒用の机と椅子が沢山並べられ、机の上に花々がおかれます。花がもつ力でしょうか、いつもと異なる状況にもかかわらず、机におかれた花々を前に座ると、緊張しやすい児童・生徒にも明るい落ち着きが広がります。

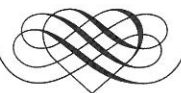
皆が心待ちにするこの花との出会いは、公益社団法人日本フラワーデザイナー協会が全国の盲学校在校生に花に触れる機会を提供する「花の宅配便事業」という素晴らしい取り組みによってもたらされています。

オアシス(水を浸した硬いスポンジ)に花や葉をさしてその造形・色の組み合わせ・香りを楽しむフラワーデザインにチャレンジする取り組みがあります。フラワーデザイン協会の名誉本部講師の若松先生、川上先生と、「ユリフラワーデザインスクール川上教室」の先生方がボランティアとして多数ご来校くださり、児童・生徒一人一人に先生が付き添って創作を支えてくださいます。

その時の各講師のサポートする様子に大変感動を覚えました。机に向かって座っている児童・生徒に対して、どの講師の先生も立った状態で子供の上方向から関わることがありません。花に向かう子どもの目線と平行になるよう講師が低くしゃがんで、児童・生徒の表情を丁寧に読み取りながら、明るい声で話しかけ、主体的に花の選択やオアシスへの差込みができるよう優しく手を添えてくださいました。いつも生きたお花を触っているからでしょうか、先生方の手はとてもやさしく動き、児童・生徒たちと手でも会話をして、一緒に創作に向かってくださいました。

花々は大変良い状態で当日運ばれてきており、出来上がったフラワーデザインの作品は時には10日以上も各児童・生徒の家で楽しめます。お花が一番良い状態でその日を迎えられるよう、何日も前から先生方が温度等の調整に心を尽くしてくださっているおかげです。

この取り組みは、花のもつ力と、花を愛する方々の力と、喜びをもってそれを受け止める子どもの力が織りなすそれ自体がとても美しい作品のようで、暖かく心に残ります。



「受けるよりは与える方が幸いである。」

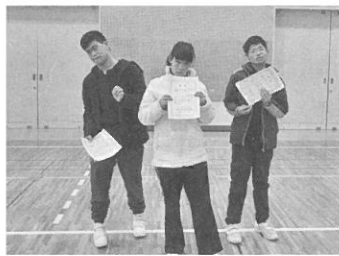
使徒言行録20章35節

《3月の聖句》 幸せは、どれだけ集めたかではなく、どれだけ多くの人を喜ばせたかである。



12月16日(土)に横浜市立盲特別支援学校で神奈川県内3校の盲学校の児童・生徒たちが集まり、サウンドテーブルテニス大会が実施されました。本校からは、普通部の児童・生徒4名がエンジョイルールの部に参加しました。1試合を7分で行いました。決勝戦では、緊張感のある白熱した戦いを繰り広げました。結果は本校の高等部普通科の生徒が優勝、2名の生徒が3位となり、3名の生徒が本校から入賞という成績を収めることができました。

今年で7年目の参加となりますが、年を重ねるごとに競技への意識が高くなり、児童・生徒それぞれが工夫して取り組んでいる様子が多くみられるようになりました。応援に来て下さった方々、PTAで協力いただいた方々、ありがとうございました。



12月23日(土)、クリスマス祝会・礼拝が行われました。幼小グループではページェント(生誕劇)を発表しました。脚本作成にあたっては、子どもたちの成長した姿や得意になったことなど、個性を活かした内容で作りました。1回目の練習から役になりきってセリフを言う子どもや、練習を重ねていくにつれてだんだんと演技が上達する子どもがいました。教員が慌てていても、子どもたちは冷静にセリフや動きで応えてくれるなど、楽しく練習をすることができました。

本番では、精一杯の頑張りとお愛らしさを発揮することができました。劇が初めてという子どももいましたが、練習や本番を通じて子どもたちの成長を改めて感じることができました。当日は、たくさんの声援と拍手、ありがとうございました。



## 視覚障害



知識

## 音響式信号機

音響式信号機とは、信号機が青になったことを視覚障がい者に知らせる為、誘導音を出す装置がついている信号機のことです。視覚障がい者が横断歩道を安心して横断するには音響式信号機がとても有効です。

音響式信号機にはメロディ式と擬音式の2種類あり、メロディ式は「とおりゃんせ」や「故郷の空」等の音楽が流れるものです。擬音式は「ピヨピヨ」や「カッコウ」等の音が流れる方式のものです。

警察庁は、平成15年から擬音式の異種鳴き交わし方式の整備を進めており、現在は95%以上が擬音式となっています。その他、市区町村の定めるバリアフリー基本構想によりタッチ式スイッチのついたものや、音声案内機能のついているところもあります。また、音響式信号機ではありませんが、押しボタンのところで「信号が青になりました」と発する信号機もあります。

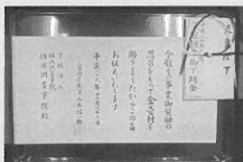
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、会場周辺への整備も始まっています。横浜スタジアムも会場になるようですので、白杖を使っている人が長い横断歩道を渡る際に安心して歩くことができるように、音響式信号機と共にエスコートゾーン(横断歩道の中央部にある点字ブロック)の敷設もできるといいですね。

### 天皇陛下より御下賜金を賜りました

御下賜金(ごかしきん)とは天皇陛下から12月23日の天皇誕生日に際し、社会福祉事業奨励の思し召しをもって優良な民間社会福祉施設や団体に金一封を下賜されるものです。

今年度、全国で67施設・団体が対象となり、学校法人横浜訓盲学院が下賜対象施設となり御下賜金を賜りました。

御下賜金伝達式は2017年12月21日(木)神奈川県庁本庁舎知事執務室で行われ、神奈川県知事 黒岩祐治様より塙忠蔵理事長に宮内庁長官 山本信一郎様からの伝達書と御下賜金が手渡されました。



思うツボ

### 大根の効能

桜前線の待ち遠しい今日この頃、お元気で過ごすごのことと思います。

クリスマスから年末年始の暴飲暴食で腹部の膨満感や消化不良を感じている方、風邪の治りが悪くて咳や痰が続ける方に、今回ご紹介するのは「すずしろ」という呼び名の、春の七草にもある大根です。大根は日本でも古くから食べられている野菜で、漢方の世界でも扱われる機会の多い食材です。大根は消化作用が高いことは有名ですが、冷え性、花粉症の軽減、便秘の改善、二日酔い(吐き気止め)、のどの不快感、口内炎、にきび、肌荒れなど薬膳効果の高い食材です。大根は部位によっても栄養価も食感も異なるのはご存じの通りですね。辛みの強い先端は大根おろし、甘味の多い中央部分は煮物に、ビタミンが豊富な葉は炒め物などにして、1本丸ごと食べきりましょう! ただし消化器系全般が弱い下痢傾向の方は食べ過ぎないように注意しましょう。



## 総合防災訓練

11月10日(金)、総合防災訓練を行いました。当日の訓練は中消防署指導のもと、近隣町内会の方々にも避難のお手伝い役としてご参加いただきました。

訓練は大地震と火災を想定したもので、通報、避難、救出の後、山元町出張所長さんからの講評、最後に起震車体験、消火器体験という内容でした。特に避難の場面では、普通部・理療科から1名ずつ生徒が負傷者役となり、実際の担架で救助される体験をしました。緊迫した様子を感じ取ることができたのではないのでしょうか。

災害に対しては日頃の訓練が重要なのだと改めて確認することのできた、身の引き締まる1日となりました。





## PTAバザー



11月18日(土)に毎年恒例のPTAバザーが開催されました。天気予報では、雨という予報でしたが、当日はほとんど雨が降ることなく行うことができました。

普通部では、幼児・児童・生徒がこの日のために作ったお菓子をはじめ、心を込めて作った素敵な製品などを販売しました。

理療科では、大人気のクイックマッサージをはじめ、目隠しをして鈴の音を頼りにボールでピンを倒す音源ボウリングなどを行いました。

保護者ブースでは、キャラメルポップコーンやフランクフルトなどを販売しました。昨年好評だったことから、機械を1台増



やし、2台でキャラメルポップコーン作りを行ったため、会場中が甘いキャラメルのいい香りに包まれていました。

地域の方をはじめ、卒業生など多くの方に来ていただけたことでも大盛況なPTAバザーとなりました。

地域作業所の「わくわくわ〜く」さん、デイセンター「つぼみ」さん、お花屋の「タチバナ」さん、焼きそば・おでん屋の「ワタミ」さんをはじめ、ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



## 国家試験

今年2月24日(土)に、あん摩マッサージ指圧師(以下「あま指師」)、25日(日)は鍼師・灸師(以下「鍼灸師」)の国家試験がおこなわれました。1993年に第1回目の国家試験が実施され、国家資格(厚生労働大臣免許)が与えられるようになりました。

今年の現役3年生からは、あま指師試験4名、鍼灸師試験2名が受験しました。3年間の修業年限を無事にクリアし、その集大成である国家試験に向け、猛勉強してきました。国家試験は問題数150問で、そのうち60%以上の得点で合格となります。全員合格を目指し、理療科生徒・教員みんなで取り組んでまいりました。

合格発表は3月28日(水)です。本当の「スタート」はここからですね。

## 院外臨床実習のご案内



院外臨床実習とは、学院臨床室以外の場所で生徒たちがおこなう実習です。日頃の感謝の気持ちを込めて、毎年、学院周辺の町内会館にてマッサージを行なっています。是非ご利用下さい。

2018年	3月 5日(月)	鷺山竹之丸町内会館
	6日(火)	豆口台上町会館
	7日(水)	柏葉町内会館
	8日(木)	麦田地域ケアプラザ
	9日(金)	大和町・立野町内会館

時間 9時30分~11時30分 料金 無料

お問い合わせ先▶各町内会まで

### 《今後の行事予定》

- 3月 2日(金) 普通部保護者参観日
- 13日(火) 普通部卒業おめでとう会
- 15日(木) 理療科生徒会送別会
- 19日(月) 2017年度卒業式・修了式
- 20日(火)~春休み
- 4月 2日(月) 理療科新入生オリエンテーション
- 9日(月) 2018年度入学式・始業式

### 《2018年度生徒募集》

- ◎募集定員(各部若干名)
  - 【普通部】 幼稚部・小学部・中学部  
高等部普通科・専攻科生活科
  - 【理療科】 高等部専攻科保健理療科  
高等部専攻科理療科
- ◎募集期間《二次募集》  
普通部、理療科ともに3月9日(金)まで随時
- ◎お問い合わせ  
代表 TEL.045-641-2626

### —ご協力のお願い—

[2018年度 賛助会員]

子どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしく願い申し上げます。

- 【年会費】 団体会員(1口)10,000円/個人会員(1口)1,000円(口数は問いません)
- 【お支払い方法】 ・郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)  
・現金
- 【その他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
- 【免税措置】 ・会費は寄付金として扱われ、横浜訓盲学院より領収書が発行されます。  
・当校は特定公益増進法人の認可を受けておりますので、法人の場合は、一般の寄付金とは別枠で免税会計処理ができます。  
・個人の場合は、2,000円を超える金額に対して免税されます。
- 【お問合せ先】 横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626